

侵入

×

歪曲

R18





それから……

…下校中に
知らない男の人に
話しかけられて…

…体が動かない
…頭が
ぼんやりする



え…

あ…

ただ 僕の質問に
「どうぞ」と答えて

そう…君は今
とても心地よくて
何も考えられない



…はい…

どうぞ…



「君の中に
入っても
いいですか？」



分かったら
頷いて



あ
おかえり
こはな
心花



えー
またお母さんに
怒られちゃうよ

もしかしたら
そのまま友達の
家に泊まるかも



お母さんには
勉強会って
言っといてー



…今のは
私のお姉ちゃん
こひなた なつみ
小日向 菜月海



お姉ちゃん
今から
出かけるの？

うん

今日はサークルの
打ち上げ



なんか
インフルエンザが
流行ってるみたいで

吹奏楽部の
全体練習お休み
だったんだよね

ふーん



夏なのに
インフルなんて
珍しいよねえ

あつ

それ
私のお菓子



心花姉
いつもより
帰り早いね



そして私は
小日向家の
次女・心花…

うん…大丈夫
記憶や思考も
乗っ取れてる



この前
私のを勝手に
食べたのは
誰だっけ？

この女の子は
かほ
妹の果穂…

だ…だって
ずっと
置いてあったし



ああ…
これから
私(心花)が

仲の良い
姉妹の心を
捻じ曲げ
ちゃうんだ…



…嗜虐的な妄想は
まだあどけなさの残る
私(心花)の精神には
刺激が強すぎるのか

んっ…

心臓が激しく高鳴り
身体が強く疼いて
しまう…



大丈夫…

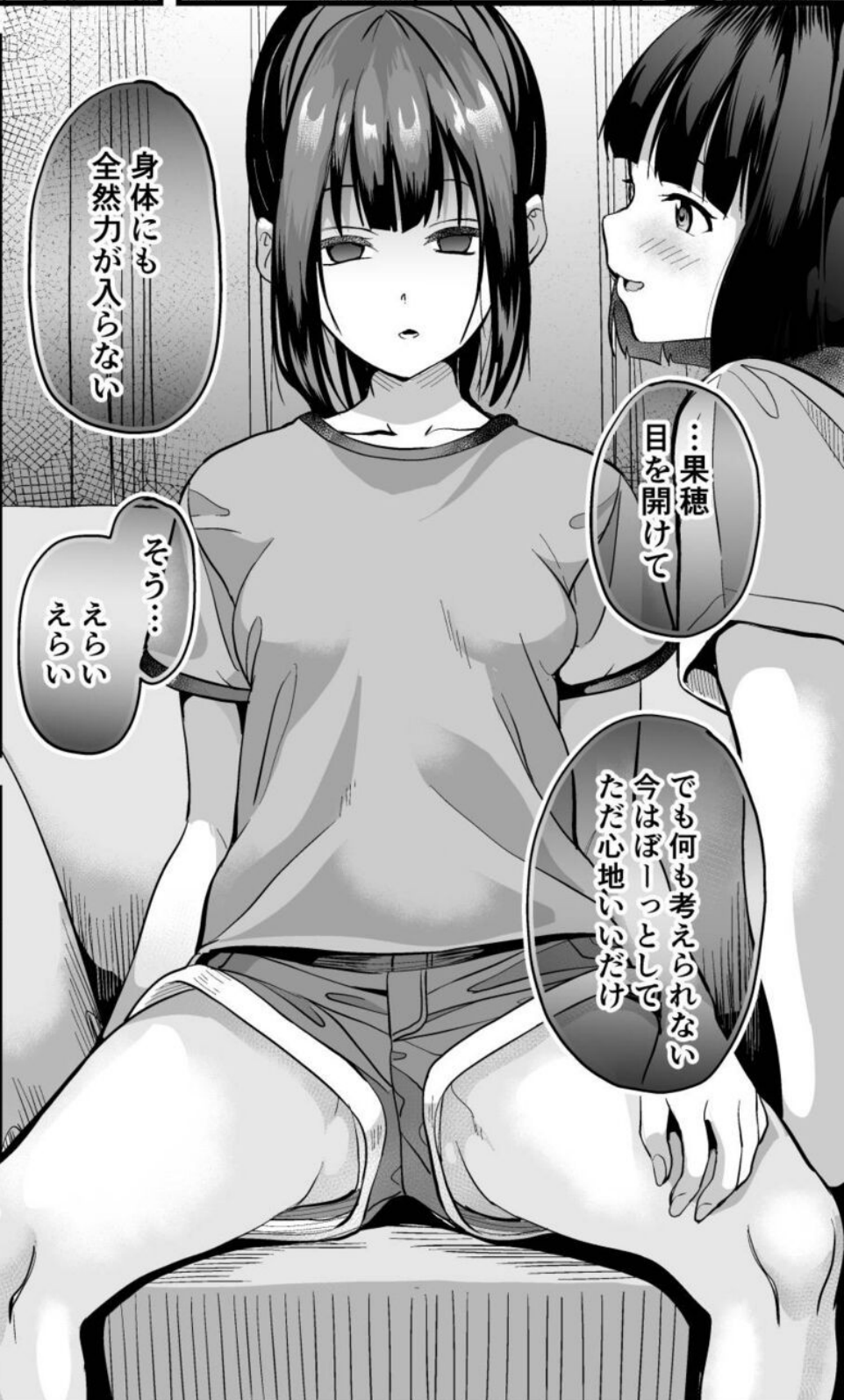
そんなことより—

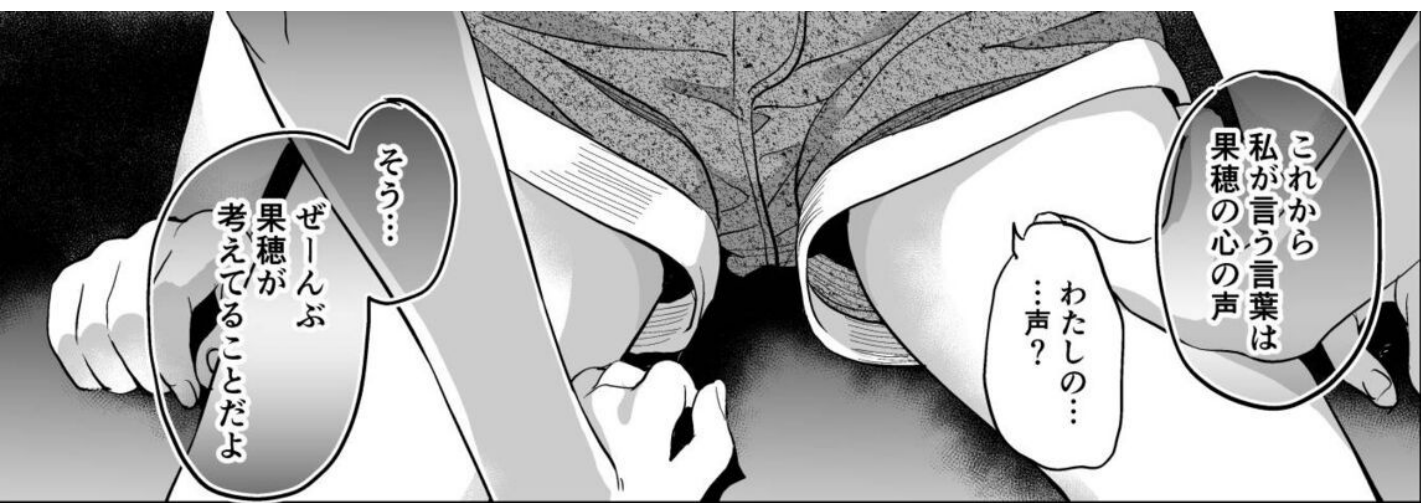


心花姉
なんか
顔赤いよ

もしかして
インフルじゃない!?









ゆつくり
ズボンを
脱いで

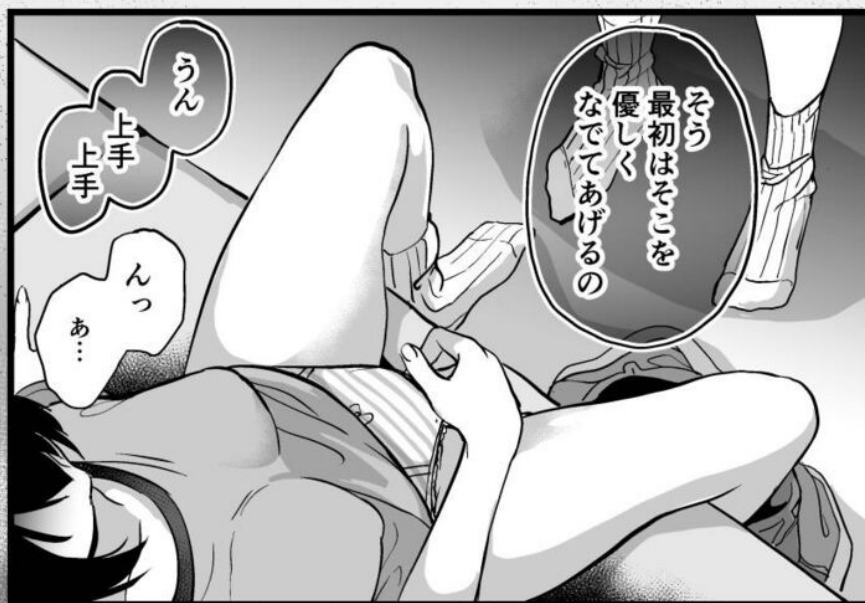


大丈夫
今度は
怖くない



果穂はオナニー
したとある？

…あるけど…
…怖くて…
途中でやめた…



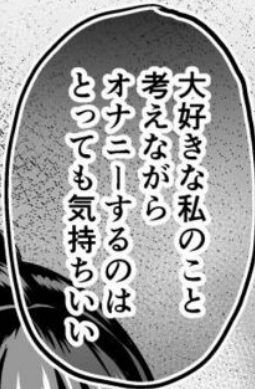
そう
最初はそこを
優しく
なでてあげるの

うん

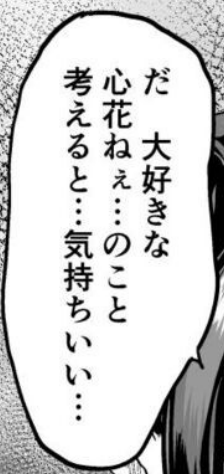
上手
上手

んっ

あ…



大好きな私のこと
考えながら
オナニーするのは
とっても気持ちいい



だ 大好きな
心花ねえ…のこと
考えると…気持ちいい…



はあ

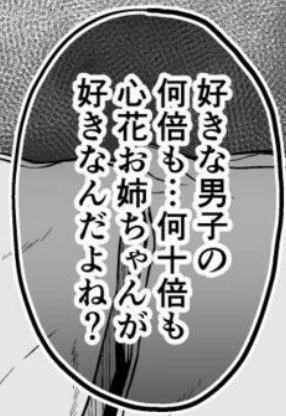


あっ



う…ん
心花ねえ
だい…すぎ

しゅ



好きな男子の
何倍も…何十倍も
心花お姉ちゃんが
好きなんだよね？



はあ
はあ



あうッ



すごくドキドキして
幸せな感情で
アタマが
いっぱいだね

くしゃ

くしゃ

くしゃ





果穂ってば
私のことを
想いながら
一心不乱に
オナニーしてる…

心花ねえ
好き

あ
か
わ
い
い
!!

好き…

好き…



果穂

お姉ちゃんと
一緒にイこっ

う…うん



自分は
オナニーする
つもりは
なかったのに

あっ

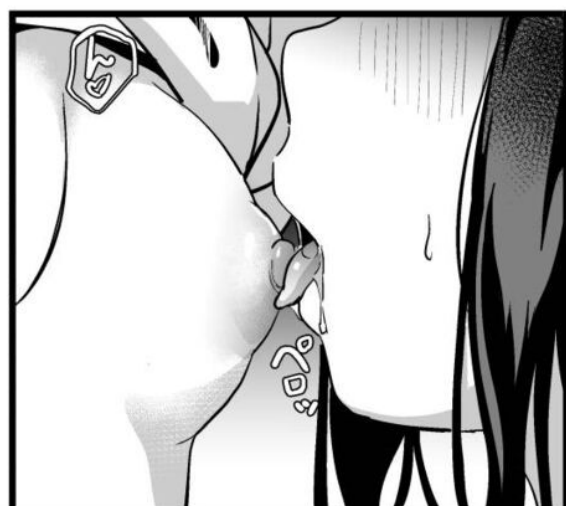
んっ

あはッ











果穂ッ
これからも
いっっぱい
甘えていいからねっ

あっ

んっ

ぬ
ちゃ

トロ
いッ



あはっ
赤ちゃんみたい

よしよし

ちゅぽ

んっ♡

あーあ
もう普通の姉妹には
戻れないね



今の自分が
可愛い少女で…

その妹におっぱいを
しゃぶられている…

ふあ

あっ

あはっ

あっ

はあっ

♡
んっ♡

ちゅぽ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

くちゅ

そんな異常な
状況からくる背徳感と
乳首への快感で

全身が蕩けそうに
なってしまう…









昨日は
打ち上げでね

同じサークルの
勘違いした
男の子に言い寄られて
大変だったんだあ

だから—



もっと心花の
えっちな
姿を見て

癒やされたいな

いいよね？



あっ

あうっ

ぬちゅ

ぬちゅ

ぬちゅ



お姉ちゃん
やめっ…

ひやあ



この前も
遅くまで勉強に
付き合っ
てくれたんだっけ…





アソコ舐められ
ちゃつてる...



鏡に映る
下品な格好で
嬌声を上げる少女

それが
今の自分...

自分の口から
発せられる可愛い
喘ぎ声にすら
興奮してしまう...







